最初にお読みください

レーザープリンター

DocuPrint 181 / 211

ドキュプリント

セットアップガイド

本書では、プリンターの設置方法を説明しています。
実際にプリンターをご使用になる前には、別冊の『取扱説明書』をお読みください。

THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

DocuPrint 181 / 211 セットアップガイド
著作者　富士ゼロックス株式会社
発行者　富士ゼロックス株式会社
ドキュメント　プロダクト　カンパニー
ヒューマンインターフェイスデザイン開発部
発行年月　2002年10月　1版
80P8176　帳票No.DE3099J1-2

1 同梱品を確認する

❶ 箱の中の同梱品がすべてそろっているかどうかを確認します

⚠注意
プリンターを持ち上げるときは、2人でプリンター正面(操作パネル側)および背面に立ち、左右両側の下方にあるくぼみを、両手でしっかりと持ってください。両側のくぼみ以外を持って、持ち上げることは絶対にしないでください。プリンターを下ろすとき、手をはさむおそれがあります。

万一不足しているものや破損しているものがあった場合は、お買い上げの販売店、または弊社プリンターサポートデスクにご連絡ください。

□ プリンター本体
□ カセット（A3/250枚）
□ 電源コード

補足　梱包材や箱は、移転などプリンターを長距離移動するときに必要です。捨てずに保管しておきましょう。

□ 取扱説明書
□ セットアップガイド（本書）
□ PDF ファイル　簡易印刷ガイド
□ EP カートリッジ（6K）
□ 用紙サイズラベル
□ 保証書
梱包箱に貼付されています。
□ お客様登録はがき
必要事項をご確認のうえ、ご返送ください。商品、サービス、キャンペーン情報などのご案内をお送りします。インターネットでも登録できます。
□ 「Software Pack」CD-ROM
プリンタードライバーなどが入っています。
□ 保守連絡先カード
プリンターの前面に貼ってください。

❷ ケーブル(オプション品)を準備します

プリンターを使用するには、次のケーブルが必要です。

■ ローカルプリンターとして使用する場合

プリンターとコンピューターを直接接続して使用する場合は、パラレルケーブル、または USB ケーブルが必要です。

注記　パラレルケーブルは、弊社が提供するオプション品を使用してください。弊社のオプション品以外のケーブルを使用すると、電波障害を起こすことがあり、正常に印刷できない場合があります。

参照　オプション品の詳細については、『取扱説明書』の「付録A　オプション品と消耗品の紹介」を参照してください。

■ ネットワークプリンターとして使用する場合

プリンターを、コンピューターとネットワークで接続して使用する場合は、ネットワークケーブルが必要です。
ネットワークケーブルには、10Base-T、または 100Base-TX のツイストペアケーブルをご用意ください。

補足
- ネットワークケーブルは、使用しているネットワークの接続形態に合ったケーブルを用意してください。
- 100Base-TX の場合は、カテゴリー5のケーブルが必要です。
- 100Base-TXの場合は、シールドツイストペアケーブルをお勧めします。

2 設置環境を準備する

❶ 設置場所を決めます

設置場所を決めるときは、次の点に気をつけてください。

■ 設置に適した場所

⚠注意
プリンターは、重さ21.4Kg（本体、用紙カセット（A3/250枚）、EPカートリッジ含む）に耐えられる丈夫で水平な場所に設置してください。プリンターの転倒などによりケガの原因となるおそれがあります。

- 水平で安定した場所
- 風通しがよい場所
- 温度 10 ～ 32℃　湿度 15 ～ 85%（結露がないこと）
  温度が32℃のときは湿度70%以下、湿度が85%のときは温度28℃以下でお使いください。

■ 電源コンセント、アースについて

電源は、定格電圧100V、定格電流15A以上、50/60Hzの電源を使用してください。
1つの電源コンセントを本プリンター専用にしてください。複写機やエアコンなど消費電力の大きな機器や電気的ノイズを発生する機器と同じコンセントから電源を取ると、電圧降下によるコンピューターの誤作動、データ消失のおそれがあります。

⚠警告
電源プラグは、定格電圧100Vで定格電流15A以上のコンセントに単独で差し込んでください。また、たこ足配線をしないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。なお、本プリンターの定格電源は、100V、8.5Aとなっています。

■ 適さない場所

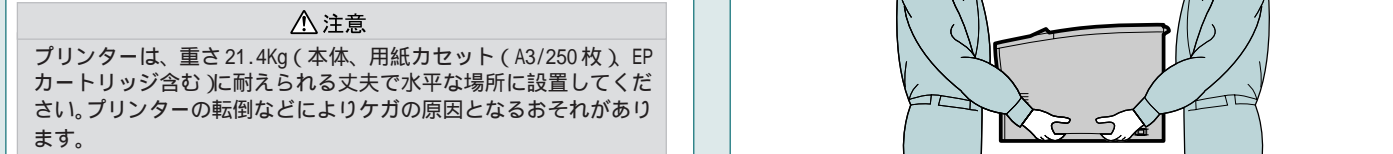
- 直射日光が当たる場所
- 冷暖房器具に近い場所
- 風が直接当たる場所
- 振動がある場所
- 火気に近い場所
- 水気がある場所
- 磁力の影響がある場所
- 温度 / 湿度の変化が激しい場所
- ホコリやチリの多い場所

■ 超音波加湿器のご使用について

超音波加湿器に水道水や井戸水を使用すると、水中の不純物が大気中に放出され、プリンターの内部に付着してプリント画質低下の原因になります。超音波加湿器をご使用になる場合は、不純物を含まない水をご使用ください。

3 プリンターを設置する

❶ プリンターを設置場所に移動します

プリンターを持ち上げるときは、2人でプリンター正面および背面に立ち、左右両側の下方にあるくぼみを両手でしっかりと持ちます。

注記　このプリンターは、前面側よりも背面側のほうが重くなっています。運搬する場合は、重さの違いに気をつけてください。

⚠注意
- プリンターを持ち上げるときには、十分にひざを折り、腰を痛めないように注意してください。
- プリンターを移動する場合は、プリンターを10度以上に傾けないでください。転倒などによるケガの原因となるおそれがあります。

❷ 設置スペースを確保します

⚠注意
プリンターの左右の側面および背面には通気口があります。プリンターは壁などから200mm以上離して設置してください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となるおそれがあります。また、プリンターの操作および消耗品類の交換、日常の点検など、プリンターを正しく使用し、プリンターの性能を維持するために、図の設置スペースを確保してください。

補足　プリンターは、高さ630mm以下の机上に設置することをお勧めします。高い場所に設置すると、紙づまりの対処やEPカートリッジの交換の操作がしにくくなります。

❷ テープ、保護材を取り外します

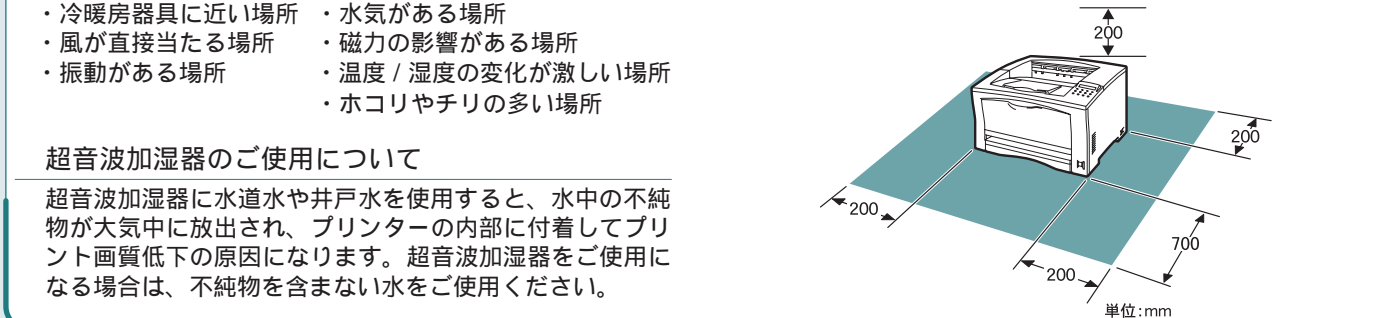
箱から取り出したプリンターは、開閉部がテープで留められています。
また、プリンターには、輸送時の振動や衝撃による影響を抑えるために、保護材が取り付けられています。
プリンターを使用する前に、すべてのテープや保護材を取り外してください。

1. 3か所のテープをはがす。

2. 2か所のテープをはがし、保護材を取り外す。

3. 左側面のリリースボタンを押してロックを解除し(①)、トップカバーを開く(②)。

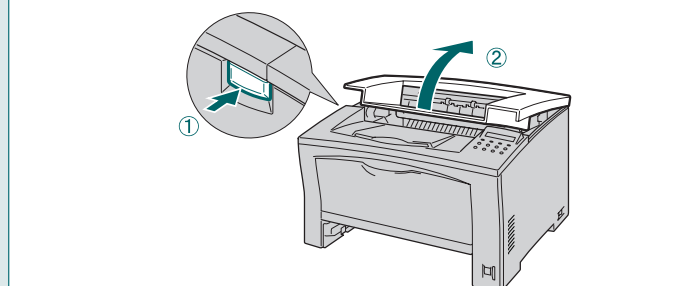
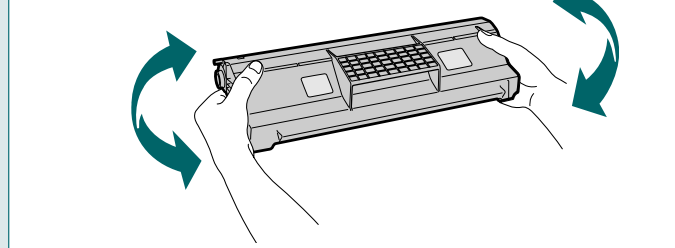
4. 紙状の保護材を取り外す。

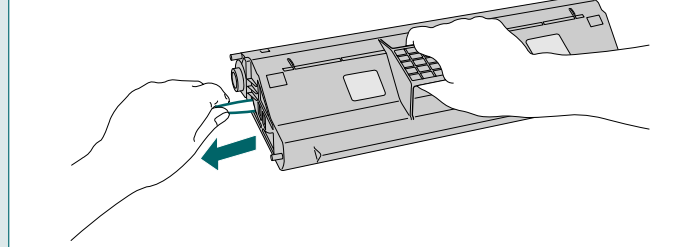
5. プラスチック製(オレンジ色)の保護材をつまんだ状態で押し(①)、内側にずらして（②）引き抜く。

4 EPカートリッジを取り付ける

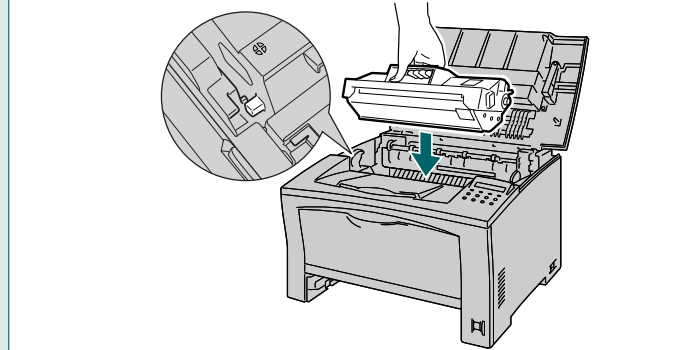
【取り扱い上のご注意】

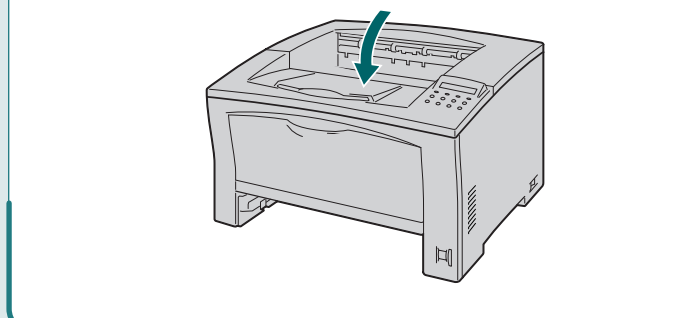
⚠警告
EPカートリッジを、絶対に火中に投じないでください。粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

- 直射日光や強い光の当たる場所を避けてください。室内の明かりの下でも、できるだけ5分以内で作業を終了してください。
- EPカートリッジ内の感光体(ドラム)は、光が当たらないようにドラムシャッターによって保護されています。ドラムシャッターはむやみに開けないでください。
- 感光体(ドラム)表面には、絶対に手を触れないでください。
- EPカートリッジを立てたり、裏返したりして置かないでください。
- トナーは人体に無害ですが、トナーが手や衣服に付いたときは、すぐに洗い落としてください。

❶ 左側面のリリースボタンを押してロックを解除し(①)、トップカバーを開きます(②)

❷ EPカートリッジを梱包から取り出して7～8回振ります

注記　トナーの状態が均一でないと、印刷品質が低下することがあります。また、よく振らないと、起動時に異常音やEPカートリッジ内部の破損が発生することがあります。

❸ EPカートリッジを平らな場所に置き、トナーシールを引き抜きます

注記
- トナーシールを引き抜くときは、水平にまっすぐ引き抜いてください。斜めに引くと、途中でテープが切れることがあります。
- トナーシールを引き抜いたあとは、EPカートリッジを振ったり、EPカートリッジに衝撃を与えたりしないでください。

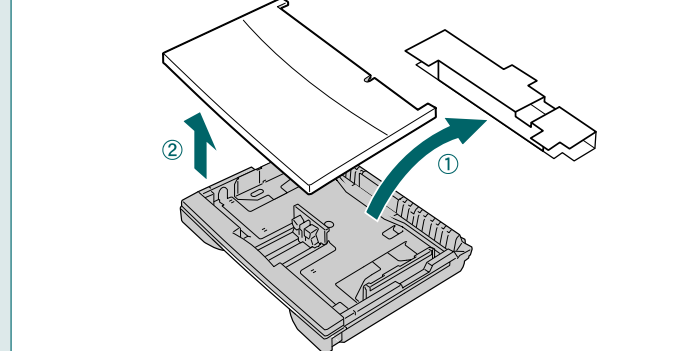
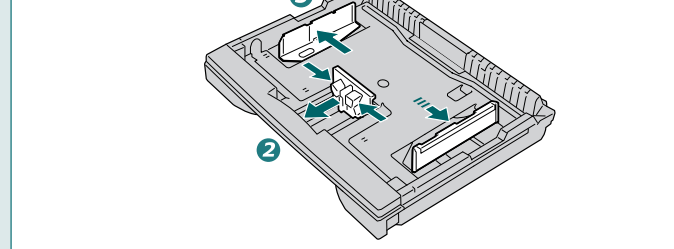
❹ EPカートリッジを、プリンター内部の溝に挿入します

注記
- プリンター内部の部品には、手を触れないでください。
- EPカートリッジが確実にセットされていることを確認してください。

❺ トップカバーの中心を押して閉じます

5 用紙をセットする

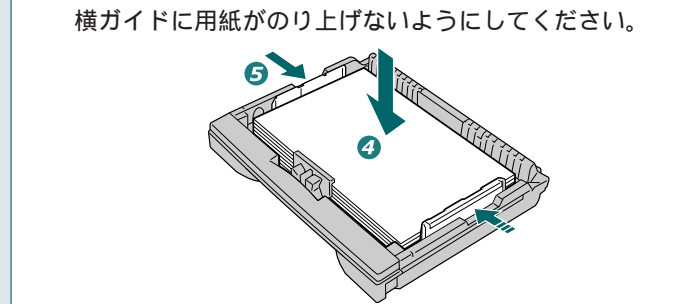
A4サイズ以下の用紙をセットする場合

カセット（A3/250枚）に用紙をセットする手順を説明します。

参照　手差しトレイに用紙用紙をセットする手順については、『取扱説明書』の「第4章　使用できる用紙とセットの仕方」を参照してください。

❶ 平らな場所で保護材を取り外し(①)、カセットのフタを取ります(②)

❷ 縦ガイドクリップを指でつまみ、外側いっぱいまでずらします

❸ 左側の横ガイドを外側にずらします

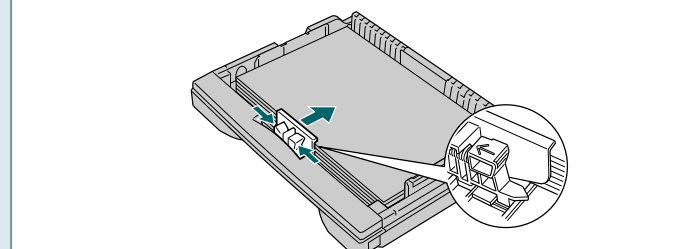
❹ 用紙の四隅をそろえ、印刷したい面を上にしてセットします

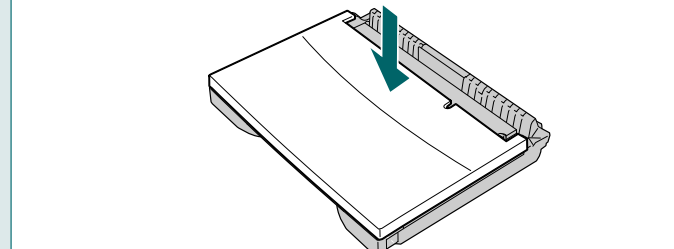
横ガイドに用紙がのり上げないようにしてください。

注記
- 折りめやしわが入った用紙は、使用しないでください。
- 最大収容枚数を超える用紙をセットしないでください。

❺ 左側の横ガイドを内側にずらし、用紙の幅に合わせます

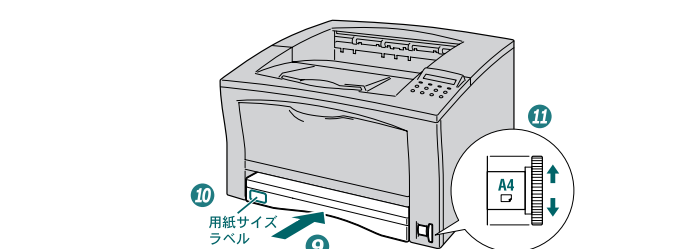
注記　横ガイドは、用紙の幅に正しく合わせてください。横ガイドの位置がずれていると、用紙が正常に搬送されず、紙づまりの原因になることがあります。

❻ 用紙の端をそろえます

❼ 縦ガイドクリップを指でつまんで内側にずらし、セットした用紙サイズの刻印に合わせます

注記
- 用紙の端は、縦ガイドクリップの突起の下に入れてください。
- 縦ガイドは、用紙の幅に正しく合わせてください。縦ガイドの位置がずれていると、用紙が正常に搬送されず、紙づまりの原因になることがあります。

❽ カセットのフタを閉めます

注記　カセットのフタは必ず閉めてください。フタを閉めないと、用紙がずれる原因になることがあります。

❾ カセットを、プリンターの奥に突き当たるまで押し込みます

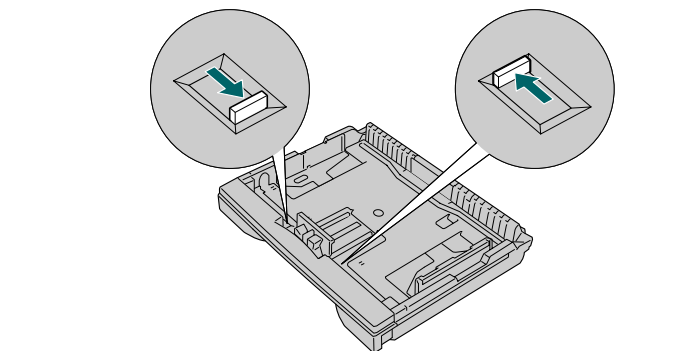
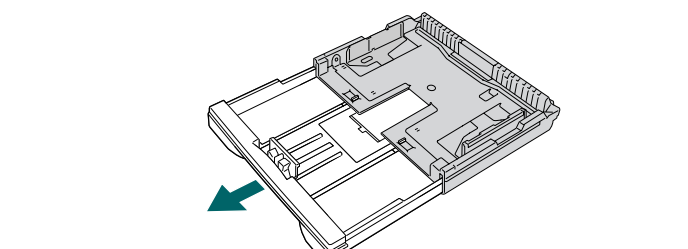
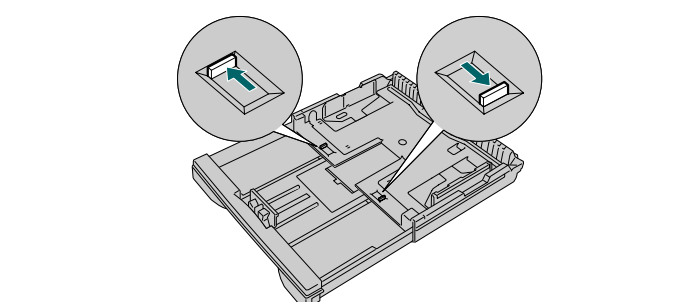
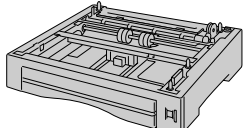
奥までしっかり押し込まれていることを確認してください。

❿ セットした用紙に合わせて、用紙サイズラベルを貼ります

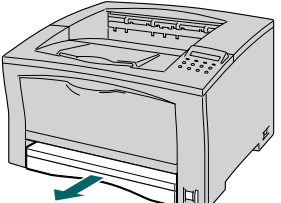
⓫ カセットのサイズ設定ダイヤルを、セットした用紙のサイズと向きに合わせます

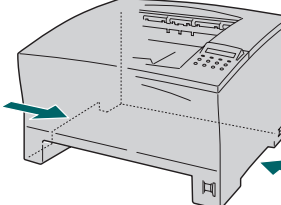
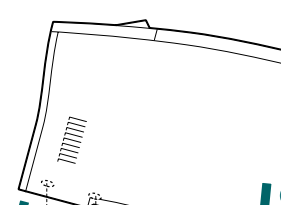
注記　印刷中は、サイズ設定ダイヤルを操作しないでください。プリンターが誤作動する場合があります。

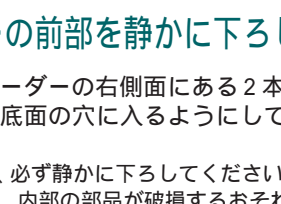
補足　用紙の向きは、用紙の短辺が横になるようにセットしたときが「縦」、用紙の長辺が横になるようにセットしたときが「横」です。

A4サイズより大きい用紙をセットする場合

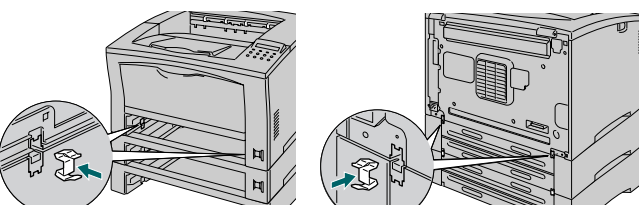
1. カセットの左右の突起部を内側に動かして、ロックを解除します

2. カセットの持ち手の部分を持って、延長部を手前にいっぱいまで引き出します

3. カセットの左右の突起部を外側に動かして、ロックします

4. 「A4サイズ以下の用紙をセットする」の手順❷～⓫を行います。

6 オプション品を取り付ける

⚠注意
- 作業の前に、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに作業を行うと、感電の原因となるおそれがあります。
- プリンターを持ち上げるときは、2人でプリンター正面(操作パネル)および背面に立ち、左右両側の下方にあるくぼみを、両手でしっかりと持ってください。両側のくぼみ以外を持って、持ち上げることは絶対にしないでください。プリンターを下ろすとき、手を挟むおそれがあります。

注記 オプション品を取り付けたあとは、正しく取り付けられたかどうか、プリンター設定リストを印刷して確認してください。

カセットフィーダーを取り付けます

ここでは、カセットフィーダーを1段取り付ける場合を例に説明します。2段取り付ける場合は、カセットフィーダー同士を以下の手順に従って取り付けたあと、プリンターに取り付けてください。

❶ 下に取り付けるカセットフィーダーを、平らな場所に置きます

❷ プリンター本体からカセットを引き抜きます

❸ 矢印の部分を持って、プリンターを持ち上げます

❹ プリンターとカセットフィーダーの後部の角を合わせます

カセットフィーダーの後部にある左右のガイドピンが、プリンター底面の穴に入るようにしてください。

❺ プリンターの前部を静かに下ろします

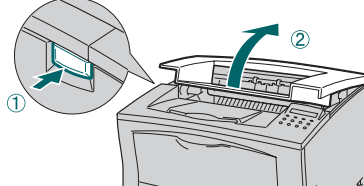
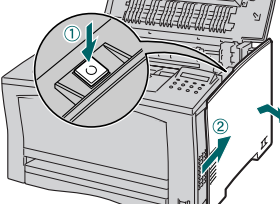
カセットフィーダーの右側面にある2本のガイドピンが、プリンターの底面の穴に入るようにしてください。

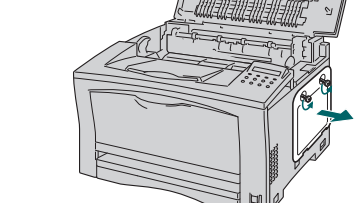
注記 プリンターは、必ず静かに下ろしてください。プリンターを勢いよく下ろすと、内部の部品が破損するおそれがあります。

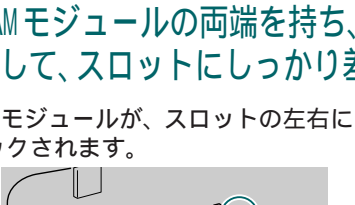
❻ プリンターの前後4か所の差し込み部に、付属の固定クリップをしっかりと押し込みます

補足 カセットフィーダーを2段取り付けた場合は、カセットフィーダー同士も固定クリップで留めてください。

❼ カセットに用紙をセットします

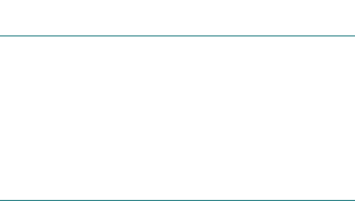
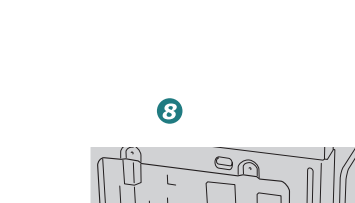
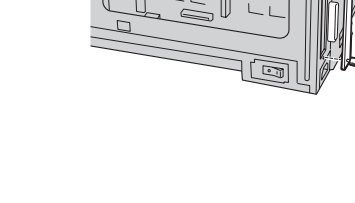
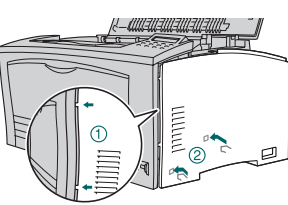
補足 用紙のセットの仕方については、「❺ 用紙をセットする」を参照してください。

❽ カセットを、奥に突き当たるまでしっかりと押し込みます

増設RAMモジュール ネットワーク拡張カード を取り付けます コンテンツブリッジ拡張キット

注記 基板付近に金属物を置いたまま電源を入れると、電源ユニットが破損して、交換が必要になるおそれがあります。

❶ 左側面のリリースボタンを押してロックを解除し(①)、トップカバーを開きます(②)

❷ 突起部を押しながら(①)、右カバーを背面側にずらし(②)、手前に倒して外します(③)

❸ 金属カバーの左右のネジをゆるめてカバーを外します

■増設 RAM モジュールを取り付ける場合

⇨ 取り付けない場合は、手順❺に進みます。

❹ 増設 RAM モジュールの両端を持ち、切り欠きを右側にして、スロットにしっかり差し込みます

増設 RAM モジュールが、スロットの左右にある固定用のツメでロックされます。

■コンテンツブリッジ拡張キットを取り付ける場合

取り付け手順は、オプション品に同梱されている『コンテンツブリッジ拡張キット設置手順書』を参照してください。

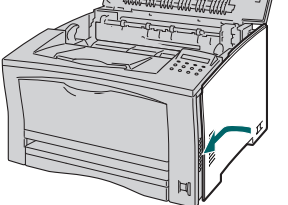
■ネットワーク拡張カードを取り付ける場合

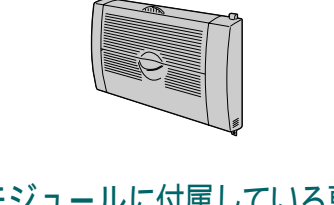
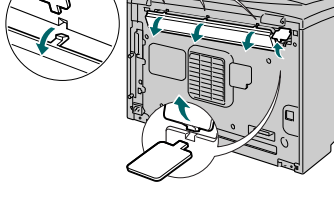
❺ ネットワーク拡張カードを取り付ける部分をふさいでいるカバーを、ネジをゆるめて取り外します

注記 取り外したネジは、手順❽で取り付けに使用します。

❻ ネットワーク拡張カードのコネクター側をプリンター側にして、差し込みます

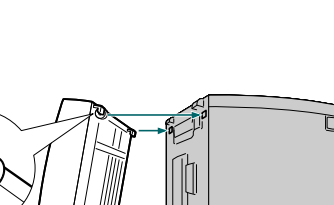
❼ ネットワーク拡張カードのコネクターを、プリンターの基板ソケットにしっかり差し込みます

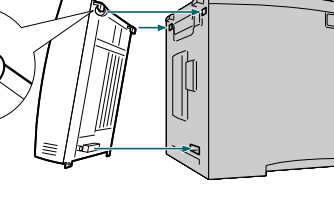
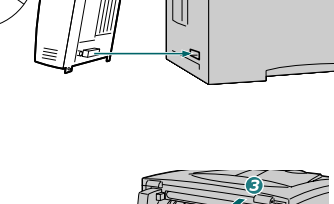
❽ ネットワーク拡張カードを、手順❺で外したネジで固定します

❾ 金属カバーの下部の突起部をプリンターの内側に入れてカバーを閉じ、左右をネジで固定します

❿ 右カバー前面側の2つのツメを前面カバーに軽く差し込み(①)、右カバー下側の2か所の突起をプリンター下部の穴に差し込みます(②)

⓫ 右カバーをプリンター前面側にずらし、上面カバーと前面カバーに、しっかりとはめ込みます

⓬ トップカバーの中心を押して閉じます

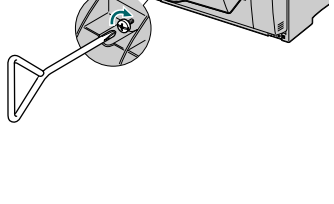
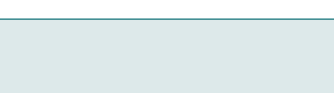
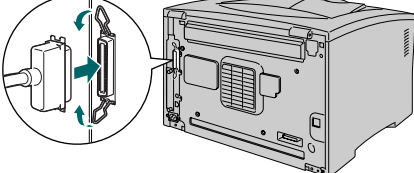
両面印刷モジュールを取り付けます

❶ 両面印刷モジュールに付属している専用工具を差し込み、プリンター背面の2か所のカバーを外します

補足 取り外したカバーは、保管しておいてください。

❷ 両面印刷モジュールの左右の突起部をプリンター背面の穴に差し込み、ゆっくりプリンターに合わせます

両面印刷モジュールのコネクターと、プリンターのコネクターが接続されるようにしてください。

❸ 両面印刷モジュールの上カバーを開きます

❹ 両面印刷モジュールの中央部を、付属のネジで固定します

❺ 両面印刷モジュールの上カバーを閉じます

❻ 両面印刷モジュールの下部の左右2か所を、付属のネジで固定します

7 ケーブルを接続する

⚠注意
作業の前に、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに作業を行うと、感電の原因となるおそれがあります。

ローカルプリンターとして使用する場合

パラレルケーブル、または USB ケーブルを接続します。

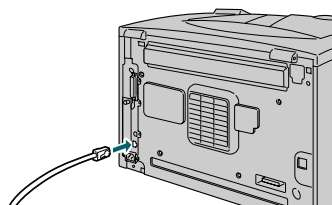
■パラレルケーブルを接続する

❶ コンピューターの電源が切れていることを確認します

❷ パラレルケーブルを、プリンターの背面にあるパラレルポートに接続します

❸ パラレルケーブルをコンピューターのパラレルポート接続します

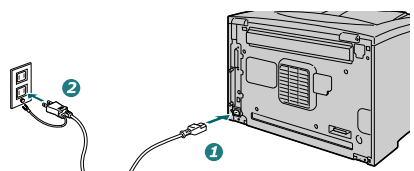
■USB ケーブルを接続する

USB ケーブルの接続は、コンピューターにプリンタードライバーをインストールしてから行います。
『取扱説明書』の「第2章 プリンタードライバーのインストール」を参照してください。

ネットワークプリンターとして使用する場合

(ネットワークケーブルを接続します)

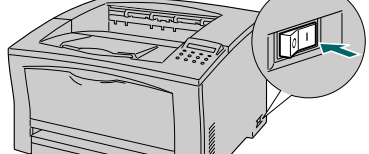
補足
- Ethernetインターフェイスの通信速度は、工場出荷時には自動的に切り替わるように設定されています。通信速度をどちらかに固定したい場合は、『取扱説明書』を参照して、共通メニューの設定を変更してください。
- 100Base-TX の場合は、カテゴリー5のケーブルが必要です。
- 100Base-TXの場合は、シールドツイストペアケーブルをお勧めします。

❶ ネットワークケーブルを、ネットワークインターフェイスコネクターに接続します

8 電源コードを接続する

⚠警告
- 電源プラグは、定格電圧100Vで定格電流15A以上のコンセントに単独で差し込んでください。また、たこ足配線をしないでください。発熱による火災や感電の原因となるおそれがあります。なお、本プリンターの定格電源は、100V、8.5A となっています。
- 万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、電源プラグから出ている緑色のアース線を、必ず次のいずれかに取り付けてください。
  - 電源コンセントのアース端子
  - 銅片などを 650mm 以上地中に埋めたもの
  - 接地工事（D種）を行っている接地端子

❶ 電源コードを、電源コード接続部に接続します

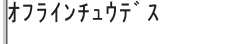
❷ プリンターの電源スイッチの［〇］側が押されている（切になっている）ことを確認し、電源コードのプラグを電源コンセントに差し込みます

電源コンセントがアース付きの場合は、アースも接続します。

9 プリンター設定リストを印刷する

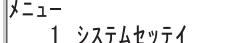
プリンターが正しく設置されたかどうかを確認するために、プリンター設定リストを印刷します。

電源を入れます

❶ プリンターの電源スイッチの［I］側を押し、電源を入れます。

操作パネルを操作します

❶ A4 サイズの用紙をカセットにセットします

❷ 次のメッセージが表示されていることを確認します

（プリンターが印刷できる状態）

❸［オンライン］ボタンを押します

次のメッセージが表示されます。

ｵﾌﾗｲﾝﾁｭｳﾃﾞｽ

❹［メニュー］ボタンを押します

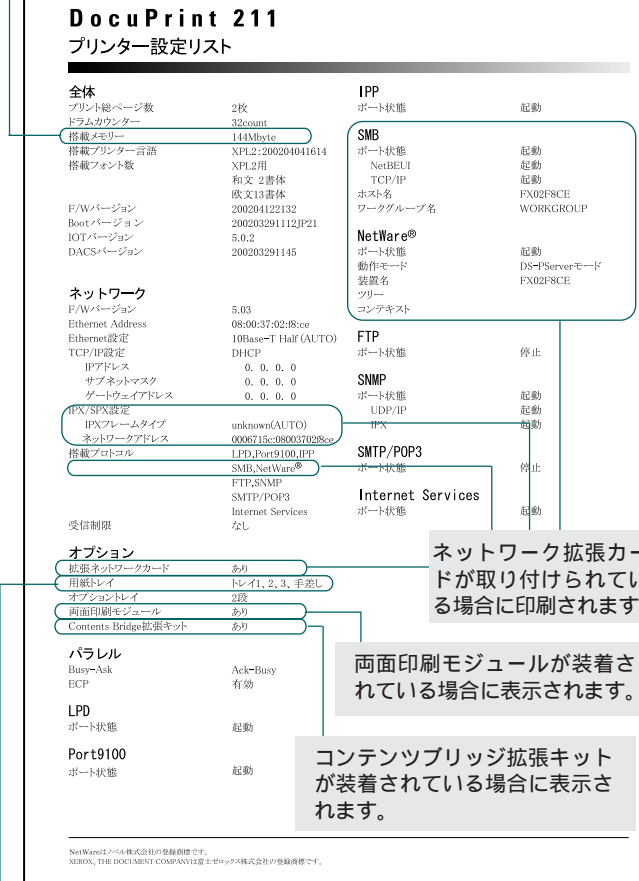
次のメッセージが表示されます。

ﾒﾆｭｰ
1 ｼｽﾃﾑｾｯﾃｲ

❺［↓］ボタンを3回押します

次のメッセージが表示されます。

ﾒﾆｭｰ
4 ﾚﾎﾟｰﾄ/ﾘｽﾄ

❻［排出 / セット］ボタンを3回押します

プリンター設定リストが印刷されます。

プリンター設定リストを確認します

プリンター設定リストが印刷できたら、オプション品が正しく取り付けられたかどうかを確認します。

プリンターが搭載している、メモリーの内容が印刷されます。
標準 : 16Mbyte
増設 RAM モジュール(128MB)追加 : 144Mbyte
増設 RAM モジュール(256MB)追加 : 272Mbyte

例：DocuPrint 211 の場合

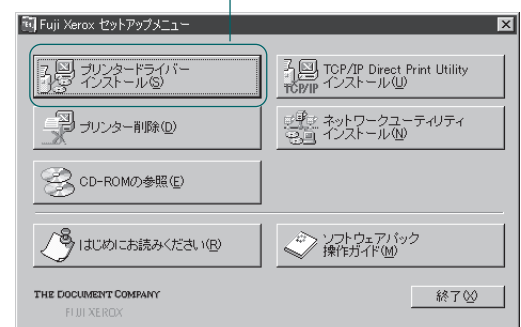
ネットワーク拡張カードが取り付けられている場合に印刷されます。

両面印刷モジュールが装着されている場合に表示されます。

コンテンツブリッジ拡張キットが装着されている場合に表示されます。

使用できる用紙トレイの種類が印刷されます。
標準 : トレイ 1、手差し
カセットフィーダー1段追加 : トレイ 1、2、手差し
カセットフィーダー2段追加 : トレイ 1、2、3、手差し

電源を切ります

引き続きコンピューター側の設定を行う場合は、次の❿に進みます。
ここで作業を中止する場合は、次の手順で電源を切ります。

❶ プリンターが処理中でないことを確認します

❷ プリンターの電源スイッチの［〇］側を押し、電源を切ります

10 コンピューター側の設定を行う

ローカルプリンターとして使用する場合

付属の「Software Pack」CD-ROM をセットして言語を選択すると表示されるセットアップメニューを使って、プリンタードライバーをインストールします。

注記 USB ポートを使用する場合は、プリンタードライバーをインストールしたあとで、USB ポートの設定が必要です。

参照 インストール手順の詳細については、『取扱説明書』の各項を参照してください。

ネットワークプリンターとして使用する場合

(ネットワークケーブルを接続した場合)

ネットワーク環境を設定したあとで、プリンタードライバーをインストールします。

■TCP/IP、SMB(Windows ネットワーク)の場合

『取扱説明書』の「第1章 使用環境の設定」および「第2章 プリンタードライバーのインストール」を参照し、ネットワーク設定やプリンタードライバーのインストールを行ってください。

■上記以外の場合

付属の「Software Pack」CD-ROM に入っている『ネットワークガイド』(PDF ファイル「net.pdf」) を参照し、環境の設定やプリンタードライバーのインストールを行ってください。

補足
- 『ネットワークガイド』を画面に表示するには、Adobe Acrobat Readerが必要です。お使いのコンピューターにAdobe Acrobat Readerがインストールされていない場合には、最初にCD-ROM内のAdobe Acrobat Reader をインストールしてください。
- Windows XP で Adobe Acrobat Reader を使用する場合は、Adobe Acrobat Reader 5.0J をインストールしてください。Adobe Acrobat Reader の対象システムについては、Adobe 社のホームページなどを参照してください。